



## 甲府城南側(お堀沿い)エリアの整備方針

### <整備の基本的な考え方>

甲府城の歴史・文化と緑が感じられ、  
ゆっくり過せ、また来たいと思える空間づくり

### <整備方針>

- 県庁敷地と一体となった開放的な広場の整備
- 歴史・文化関連施設の整備
- 飲食・物販施設等の整備
- 散策路や歩行者優先道路の整備
- 観光バス乗降場・駐車場の整備
- お城と調和した緑豊かな空間の整備

### 歴史・文化のゾーン

..お城や甲府の歴史・文化を知り、  
体験する、くつろぐ、お城を見る

- ◆来訪者にお城や甲府の歴史・文化を分かりやすく伝える空間
- ◆ゆっくりくつろげる飲食施設、土産物等の物販施設、体験工房等

### お城の玄関口

..お城を見る、花木を見る

- ◆玄関口にふさわしい遊亀橋やお堀と一体となった、開放的で緑豊かな空間

### 観光バス駐車場・乗降場

- ◆歴史・文化ゾーンの整備にあわせた駐車場(現在の駐車場を再編)

### お堀沿いの散策路

..お城や桜を見ながら散歩する

- ◆広場ゾーンとお城の玄関口を結ぶ回遊動線軸として、ゆとりある歩行空間

### 飲食・物販ゾーン

..食べる、買物をする、  
くつろぐ、お城やお堀を見る

- ◆広場とお城をつなぐ、魅力的な飲食・物販施設

### 広場ゾーン

#### 追手門広場

..お城、県庁別館を見る、  
歴史を感じる

- ◆かつての追手門跡にふさわしい歴史的な空間
- ◆鍛冶曲輪門前の舞鶴通りと同じ高さの広場(築城当時の石垣については再現)
- ◆お堀、石垣、桜、県庁別館、集いの広場など様々な眺めを楽しめる空間

#### 集いの広場

..くつろぐ、お城等を見る、  
イベントを楽しむ、交流する

- ◆お城への眺めが確保された、平坦で開放的な空間
- ◆イベント等を開催できるゆとりある空間
- ◆お堀の復元は今後検討

### 舞鶴公園濠端線～横近習本通り線

..お城や花を見ながらお堀沿いへ行く

- ◆歩行者優先道路

### 遊亀橋通り

..お城や花を見ながら  
買物を楽しみお城へ行く

- ◆桜並木を活かした歩行者優先道路

### スケッチの視点

### 遊亀橋通り周辺

..お城と中心商業エリアをつなぐ

- ◆飲食・物販施設等(低未利用地などを活用して誘導)

## 整備スケジュール

甲府城南側エリアについては、開府 500 年、信玄生誕 500 年などをにらみながら、公共施設跡地から先行着手する。エリア内の民有地については、調整、合意形成を図りながら、できるかぎり早期に整備に着手することを目指す。

短期 平成 31 年度 (開府 500 年)      短期 平成 33 年度 (信玄生誕 500 年)      中期 平成 35 年度      長期 平成 39 年度 (リニア開業)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
甲府城南側エリア	広場ゾーン	県民会館等	撤去	調査・設計	整備									
		民有地		調整・合意形成・用地取得等		整備								
	歴史・文化ゾーン(観光バス駐車場等含む)	税務署		調査・検討・設計		整備								
		社会教育センター	閉館	撤去	調査・検討・設計	整備								
	飲食・物販ゾーン(民有地)(散策路等含む)			調整・合意形成・用地取得等		整備								
その他エリア														

### 遊亀橋通りからみた甲府城南側エリアのイメージスケッチ



※整備する施設の意匠を和風とした場合のイメージ